令和８年度化学系学協会東北大会
化学教育研究協議会東北大会
報告書

会　　期　2026 年 9 月 5 日(土)～6 日(日)
会　　場　弘前大学(青森県弘前市文京町 1)
主　　催　日本化学会東北支部
共　　催　高分子学会東北支部
日本分析化学会東北支部
化学工学会東北支部
有機合成化学協会東北支部
電気化学会東北支部
日本材料学会北海道･東北支部
繊維学会東北北海道支部
無機マテリアル学会北部支部
分子科学会東北地区
日本セラミックス協会東北北海道支部
日本接着学会東北･北海道支部
高等学校文化連盟全国自然科学専門部
弘前大学

後　　援　青森県教育委員会
秋田県教育委員会
岩手県教育委員会
宮城県教育委員会
山形県教育委員会
福島県教育委員会
弘前市教育委員会



令和8年度 化学系学協会東北大会

【会期】9月5日（土）・6日（日）

【会場】弘前大学文京町キャンパス

【主催】公益社団法人 日本化学会東北支部

【共催】高分子学会東北支部・日本分析化学会東北支部
化学工学会東北支部・有機合成化学協会東北支部
電気化学会東北支部・日本材料学会東北支部
繊維学会東北支部・無機マテリアル学会北部支部
分子科学会東北地区・日本セラミックス協会東北北海道支部
日本接着学会東北・北海道支部
高等学校文化連盟全国自然科学専門部・弘前大学

講演

【特別講演】**森川 宏平** 氏
株式会社レゾナック・ホールディングス取締役　取締役会議長
日本化学会 2026 年度会長

北川 宏 氏
京都大学 大学院理学研究科化学専攻教授

遠藤 瑞己 氏
武蔵大学 リベラルアーツアンドサイエンス教育センター専任講師

【招待講演】各学協会からの推薦による現在脚光を浴びているテーマ

【依頼講演】各学協会からの推薦による研究者講演

【一般講演】化学系学協会東北大会：ポスター発表
化学教育研究協議会東北大会：口頭・ポスター発表
中・高・高専生ポスター発表

【特別企画】生体分子セッション、若手シンポジウム、他

【合同開催】化学教育研究協議会東北大会、有機化学コロキウム
物理化学コロキウム

各種申込

◎発表申込締切 7 月 15 日(水)
◎発表予稿原稿締切 7 月 27 日(月)
※中・高・高専生のみ 8 月 20 日(木)
◎事前参加登録申込締切 8 月 14 日(金)

参加登録費

【事前参加登録】
◎一般： 4,000 円　◎小・中・高・高専教員：無料
◎教育会員・大学院生： 2,000 円
◎中学生・高校生・高専生・学部生：無料
【当日登録】
◎一般： 5,000 円　◎小・中・高・高専教員：無料
◎教育会員・大学院生： 3,000 円
◎中学生・高校生・高専生・学部生：無料

発表申込および事前参加登録申込の詳細については
日本化学会東北支部ホームページをご参照ください。
URL：https://tohoku.chemistry.or.jp/taikai.html

懇親会

◎ 日時：9 月 5 日(土) 18時より
◎ 会場：弘前パークホテル
◎ 会費：事前登録 一般 9,000 円, 学生 4,000 円
当日登録 一般 10,000 円, 学生 5,000 円

〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学理学部化学科内
【問い合わせ先】公益社団法人 日本化学会東北支部 / 東北支部化学教育協議会
TEL・FAX：022-224-3883　E-mail：nikka.tohoku@chemistry.or.jp　HP：https://tohoku.chemistry.or.jp

日本化学会東北支部支部長
壹岐 伸彦（東北大院環境・教授）

日本化学会東北支部副支部長・化学教育協議会議長
渡邉 賢（東北大院工・教授）

日本化学会東北支部副支部長・東北大会実行委員長
伊東 俊司（弘前大院理工・教授）

令和8年度化学系学協会東北大会

会場：弘前大学文京町キャンパス（https://www.hirosaki-u.ac.jp/info/access/）

弘前駅から文京町キャンパスまで

- ●徒歩の場合（約20分）
- ●タクシーを利用する場合（約5分）
- ●バスを利用する場合（約15分）

JR弘前駅前（中央口）【3番のりば】

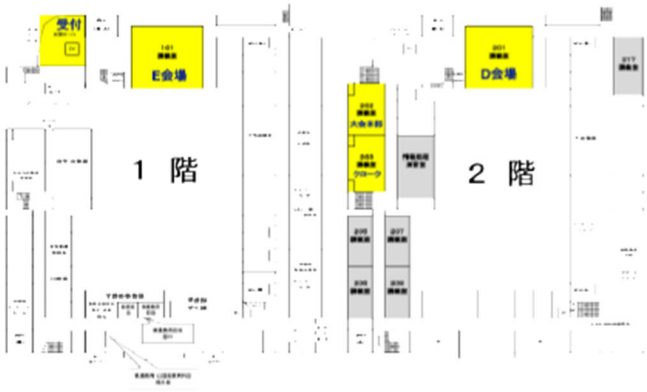
「小栗山・狼森線」または「学園町線」に乗車

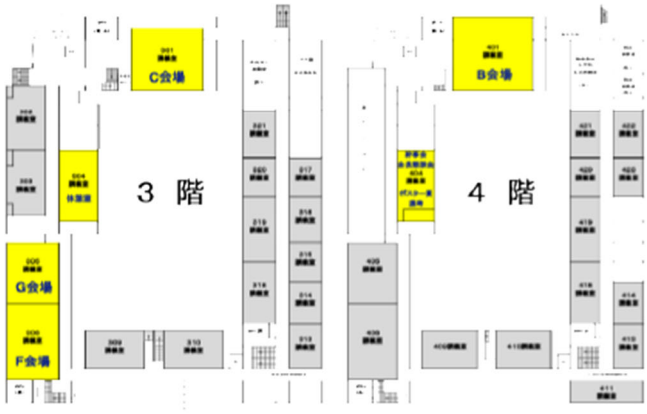
【弘前大学前】で下車

大会会場のご案内



総合教育棟見取図





- 大会本部: 2階 202講義室
- 大会受付: 1階 玄関ホール
- クローク: 2階 203講義室
- 幹事会・会長懇談会: 4階 404講義室
- ポスター賞選考: 4階 404講義室
- 休憩室: 3階 304講義室
- B会場: 4階 401講義室
- C会場: 3階 301講義室
- D会場: 2階 201講義室
- E会場: 1階 101講義室
- F会場: 3階 306講義室
- G会場: 3階 305講義室

A会場、H会場、ポスター会場は別の建物となりますのでご注意ください

A会場:50周年記念会館 みちのくホール
H会場:50周年記念会館 岩木ホール
ポスター会場:大学会館

目　次

1. はじめに

2. 東北大会報告
  2.1　運営と令和 7 年度大会からの変更点
  2.2　広告掲載・ブース出展企業
  2.3　参加者数
  2.4　講演発表件数およびプログラム
  2.5　懇親会
  2.6　優秀ポスター賞授賞式・閉会式

3.おわりに

1.はじめに

令和 8 年度化学系学協会東北大会は、9 月 5 日(土)から 6 日(日)までの 2 日間、弘前大学文京町キャンパス(弘前市)を会場として開催されました。弘前市での開催は平成 27 年以来、11 年ぶりとなります。

大会直前には津軽地方で線状降水帯が発生し、交通機関への影響が懸念されましたが、幸いにも会期中は好天に恵まれ、全日程を滞りなく実施することができました。

本大会は、多くの協賛企業のご支援のもと開催され、東北各県を中心として幅広い地域からご参加いただきました。参加者数は 462 名、発表件数は 277 件に上り、活発な発表と討論が行われるなど、実り多い大会となりました。

また、本大会では持続可能な大会運営を目指し、収支の均衡を図ることを重要な方針の一つとして運営にあたりました。運営業務の外部委託を極力抑える一方で、多くの学生アルバイトの協力を得て大会運営を行った結果、大きな財政的負担を生じることなく大会を実施することができました。これもひとえに、多くの企業・団体の皆様からの温かいご支援とご協力、ならびに大会運営にご尽力いただきました実行委員会の皆様および学生アルバイトの皆様のご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

さらに、本大会では次世代を担う若い世代の育成を重要な使命の一つと位置付け、高校生によるポスター発表への参加促進に努めました。その一環として、引率教員の参加費の無料化や旅費の補助を実施するとともに、積極的な募集活動を展開しました。しかしながら、発表件数は限定的であり、高校生の参加促進という観点からは、今後さらに効果的な方策を検討する必要性が明らかとなりました。

2 日間の会期を通じて、多くの皆様にご参加いただき、大会は盛況のうちに終了いたしました。開催にあたりご協力、ご支援を賜りました関係各位ならびにご参加いただいた皆様に対し、実行委員一同、心より御礼申し上げます。

2.東北大会報告

2.1 運営と令和 7 年度大会からの変更点

1)開催方法:対面開催

2)web 化

・講演予稿集は令和 2 年度以降 web での公開としているため、紙媒体の印刷はされなかった。

・事前から当日受付まで、すべての支払いをクレジット払いのみとし、現金の取り扱いはなしとした。(令和 5 年度～)

・領収書および参加証はwebで発行、当日対面での受け渡し、受付での氏名確認は行わなかった。(領収書　令和 4 年度～、参加証　令和 5 年度～)

3）懇親会開催
・対面開催とし、余興なども行われた。

4）広告募集
・予稿集掲載 21 社、ブース出展 5 社、バナー広告 18 社の応募があった。

5）高校生参加
・小、中、高、高専教員の参加費を無料とし、自費参加の高校教員に対して、最大 5,000 円まで旅費を補助することとした。（2 校希望があった。）
・中、高、高専生ポスター発表のみ、予稿原稿受付期間を延長した。

大会の基本情報、会場案内、大会タイムテーブル、一般ポスター発表申込、予稿原稿のアップロード、事前参加申込、詳細プログラム、懇親会の案内などは東北大会 HP 上に適宜、掲示した。
https://tohoku.chemistry.or.jp/taikai.html
https://tohoku.chemistry.or.jp/kakyo.html

2.2 広告掲載・ブース出展企業

「web 講演予稿集広告掲載」および「ブース出展企業」は以下の通りである。また、申込企業に支部 HP へのバナー広告掲載について確認し、希望があった企業のバナー広告を掲載した。

予稿集広告掲載：　東京化成工業株式会社、株式会社八戸科学、株式会社ヒロ、
公益社団法人日本化学会、サカタ理化学株式会社、
大内新興化学工業株式会社、株式会社工藤酸素店、
三菱マテリアル電子化成株式会社、株式会社リガク、
岩手ニッカン株式会社、ケミプロ化成株式会社、
株式会社西衡器製作所、株式会社大泉製作所、株式会社東酸、
東北化学薬品株式会社、ロンシール工業株式会社、
東京理化器械株式会社、山形東亜 DKK 株式会社、
青森リバーテクノ株式会社、エプソンアトミックス株式会社、
日本原燃分析株式会社

企業ブース展示：　株式会社リガク、岩手大学、関東化学株式会社、
ケミプロ化成株式会社、ロンシール工業株式会社

バナー広告掲載：　株式会社八戸科学、公益社団法人日本化学会、サカタ理化学株式会社、
大内新興化学工業株式会社、株式会社工藤酸素店、
三菱マテリアル電子化成株式会社、株式会社リガク、
岩手大学、関東化学株式会社、岩手ニッカン株式会社、
ケミプロ化成株式会社、株式会社西衡器製作所、株式会社大泉製作所
株式会社東酸、ロンシール工業株式会社、山形東亜 DKK 株式会社、
青森リバーテクノ株式会社、日本原燃分析株式会社　　（順不同）

2.3 参加者数

会期中の参加者数(来場者数)は以下の通りである。

表 2.3-1 大会参加者数

	一般	教育会員	小・中・高・高専教員ブース出展	大学院生	中学生高校生高専生学部生	招待	小計
事前登録	128 名	3 名	16 名	193 名	78 名	1 名	419 名
当日登録	20 名	1 名	1 名	3 名	9 名	9 名	43 名
合計	148 名	4 名	17 名	196 名	87 名	10 名	462 名

【表2.3-2　R08地域別参加者集計結果（東北6県）】

県・所属		一般合計	学生合計	招待
青森県　/計　172 名				
弘前大学		28	131	1
八戸工業大学		3	0	0
青森大学		1	0	0
青森県立大湊高等学校		1	0	0
黒石市立黒石中学校		1	0	0
青森県立青森東高等学校		1	0	0
青森県立三沢高等学校		1	0	0
青森県教育庁		1	0	0
青森県産業技術センター		2	0	0
ピップ物流株式会社		1	0	0
岩手県　/計　49 名				
岩手大学		14	32	1
岩手県立花巻農業高等学校		1	1	0
宮城県　/計　107 名				
東北大学		47	40	0
東北工業大学		1	3	0
宮城教育大学		2	3	0
石巻専修大学		3	3	0
仙台高等専門学校		1	1	0
宮城県仙台第二高等学校		1	0	0
株式会社リガク		1	0	0
関東化学株式会社		0	0	1
秋田県　/計　20 名				
秋田大学		8	12	0
山形県　/計　60 名				
山形大学		20	37	0
鶴岡工業高等専門学校		1	1	0
株式会社BIH		1	0	0
福島県　/計　23 名				
日本大学		4	13	1
福島大学		1	2	0
福島県立医科大学		2	0	0
	東北6県 小計	148	279	4

【表2.3-3　R08地域別参加者集計結果（東北以外）】

県・所属		一般合計	学生合計	招待
東京都　/計　9 名				
武蔵大学		0	0	1
上智大学		0	1	0
立教大学		1	0	0
筑波大学附属桐が丘特別支援学校		1	0	0
保土谷化学工業株式会社		1	0	0
化学工業日報		1	0	0
ロンシール工業株式会社		0	0	1
日本化学会		0	0	2
神奈川県　/計　1 名				
清泉女学院中学高等学校		1	0	0
千葉県　/計　2 名				
TDK株式会社		1	0	0
日産化学株式会社		1	0	0
埼玉県　/計　1 名				
防衛医科大学校		1	0	0
群馬県　/計　2 名				
太陽誘電株式会社		2	0	0
茨城県　/計　2 名				
産業技術総合研究所		2	0	0
栃木県　/計　2 名				
小山工業高等専門学校		1	1	0
新潟県　/計　2 名				
新潟大学		0	1	0
長岡工業高等専門学校		1	0	0
兵庫県　/計　2 名				
ケミプロ化成株式会社		1	1	0
富山県　/計　1 名				
富山大学		1	0	0
京都府　/計　3 名				
京都大学		1	0	1
立命館高等学校		0	1	0
大阪府　/計　2 名				
大阪大学		0	0	1
その他（引率保護者）		1	0	0
福岡県　/計　1 名				
九州大学		1	0	0
熊本県　/計　1 名				
熊本大学		1	0	0
	東北以外 小計	20	5	6
	合計	**168**	**284**	**10**

参加者合計　462名

2.4 講演発表件数及びプログラム

【表2.4-1 R08特別講演･招待講演･依頼講演･一般口頭発表件数】

	特別講演	招待講演	依頼講演	口頭発表
特別講演	3			
分析･環境化学セッション		2		
物理化学セッション		1	3	
生体分子化学			4	
化学工学セッション		1	3	
有機化学セッション		1	3	
高分子化学セッション		1	1	
繊維化学セッション		1	1	
無機化学セッション		1	1	
材料化学セッション			2	
電気化学セッション		1	3	
セラミックス化学セッション		1	1	
接着化学セッション		1	1	
化学教育セッション			2	5
実行委員会特別企画			3	
若手シンポジウム			3	
有機化学コロキウム			4	
物理化学コロキウム			3	
小計	3	11	38	5

口頭発表合計　　57 件

【表2.4-2 R08ポスター発表件数】

	審査あり	審査なし
A:無機･分析･環境化学	38	7
B:物理化学	14	2
C:有機化学	44	1
D:化学工学	22	1
E:高分子･繊維化学	34	5
F:材料化学	22	0
G:電気化学	24	1
H:化学教育	4	1
小計	202	18

ポスター発表合計　　220 件

発表件数合計 277 件

【表2.4-3　R08地域別講演者集計結果（東北6県）】

県・所属		一般合計	学生合計	招待
青森県　/計	**96 名**			
弘前大学		13	77	0
八戸工業大学		2	0	0
青森大学		1	0	0
黒石市立黒石中学校		1	0	0
青森県教育庁		1	0	0
青森県産業技術センター		1	0	0
岩手県　/計	**37 名**			
岩手大学		6	30	0
岩手県立花巻農業高等学校		0	1	0
宮城県　/計	**58 名**			
東北大学		13	36	0
東北工業大学		0	2	0
宮城教育大学		1	3	0
石巻専修大学		1	1	0
仙台高等専門学校		0	1	0
秋田県　/計	**13 名**			
秋田大学		1	12	0
山形県　/計	**37 名**			
山形大学		5	30	0
鶴岡工業高等専門学校		1	0	0
株式会社BIH		1	0	0
福島県　/計	**18 名**			
日本大学		2	13	1
福島大学		0	1	0
福島県立医科大学		1	0	0
	東北6県 小計	51	207	1

【表2.4-4　R08地域別講演者集計結果（東北以外）】

県・所属		一般合計	学生合計	招待
東京都　/計	5 名			
武蔵大学		0	0	1
上智大学		0	1	0
立教大学		1	0	0
筑波大学附属桐が丘特別支援学校		1	0	0
日本化学会		0	0	1
千葉県　/計	2 名			
TDK株式会社		1	0	0
日産化学株式会社		1	0	0
埼玉県　/計	1 名			
防衛医科大学校		1	0	0
栃木県　/計	2 名			
小山工業高等専門学校		1	1	0
新潟県　/計	2 名			
新潟大学		0	1	0
長岡工業高等専門学校		1	0	0
富山県　/計	1 名			
富山大学		1	0	0
京都府　/計	3 名			
京都大学		1	0	1
立命館高等学校		0	1	0
福岡県　/計	1 名			
九州大学		1	0	0
熊本県　/計	1 名			
熊本大学		1	0	0
	東北以外 小計	11	4	3
	合計	62	211	4

令和８年度　化学系学協会東北大会 日程表

令和8年度　化学系学協会東北大会 日程表									
	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	P会場
5日 午前		【有機化学コロキウム】 10:00～12:00 コロキウム4件	【化学工学】 10:00～12:00 招待講演 1件 依頼講演 3件	【物理化学コロキウム】 10:00～12:00 コロキウム3件	【生体分子】 10:00～12:00 依頼講演 4件	【無機・ セラミックス化学】 10:00～12:00 招待講演 2件 依頼講演 2件	【接着・材料化学】 10:00～12:00 招待講演 1件 依頼講演 3件	【若手シンポジウム】 10:00～12:00 依頼講演 3件	
5日　昼	【昼休み】12:00～13:00								
5日 午後	【特別講演1】 13:00～14:00 北川　宏先生								
	【会長講演】 14:15～15:15 森川宏平先生								
									ポスター① 15:30～17:00
5日　夜	【懇親会】　18:00～20:00　　弘前パークホテル								

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	P会場
6日 午前									ポスター② 9:00～10:30
	【特別企画】 10:45～12:45 依頼講演 3件	【有機化学】 10:45～12:45 招待講演1件 依頼講演 3件	【高分子・繊維化学】 10:45～12:45 招待講演 2件 依頼講演 2件	【物理化学】 10:45～12:45 招待講演1件 依頼講演 3件	【分析・環境化学】 10:45～12:15 招待講演 2件	【電気化学】 10:45～12:45 招待講演1件 依頼講演 3件		【化学教育研究協議会】 10:45～12:40 依頼講演 2件 一般口頭 5件	
6日　昼	【昼休み】12:45～13:30								
6日 午後	【特別講演2】 13:30～14:30 遠藤瑞己先生								
	授賞式・閉会式 14:30～15:00								
教室 （座席数）	みちのくホール（292）	総合401（266）	総合301（205）	総合201（206）	総合101（166）	総合306（144）	総合305（108）	岩木ホール（86）	大学会館

令和８年度　化学系学協会東北大会

特別講演プログラム

Ａ会場

９月５日(土)　13:00～14:00
座長：伊東俊司(弘前大学大学院理工学研究科、大会実行委員長)

「多元素ナノ物質の創製と革新的機能の開発」

北川宏(京都大学大学院理学研究科)

９月５日(土)　14:15～15:15
座長：壹岐伸彦(東北大学大学院環境科学研究科、支部長)

「日本素材産業のポジショニング―世界で戦っていくために」

森川宏平(日本化学会・

株式会社レゾナック・ホールディングス)

９月６日(日)　13:30～14:30
座長：渡邉賢(東北大学大学院工学研究科、化学教育議長)

「教科書の行間に隠れた化学史のドラマ」

遠藤瑞己(武蔵大学リベラルアーツアンド

サイエンス教育センター)

招待講演プログラム

9月5日(土)10:00～12:00

C 会場

【化学工学会東北支部推薦】

05C1 10:00-10:30 座長:小林正樹(八戸工大)

「カーボンニュートラルにおけるブルーカーボンの役割と課題」

桐原慎二(八戸工大地域研)

F 会場

【無機マテリアル学会北部支部推薦】

05F1 10:00-10:40 座長:殷澍(東北大多元研)

「Surface Design and Control of Ceramic Materials for Microbial Adhesion」

上高原理暢(東北大院環境)

【日本セラミックス協会東北北海道支部推薦】

05F3 11:00-11:40 座長:殷澍(東北大多元研)

「Li_8ZrO_6 as a High-Lithium-Density Tritium Breeding Material: Synthesis and Tritium Breeding Characteristics」

○佐々木一哉,新村潔人(弘前大リチウム資源総合研究機構)

G 会場

【日本接着学会東北・北海道支部推薦】

05G1 10:00-10:30 座長:寺境光俊(秋田大院理工)

「Adhesion Properties of Functionalized Siloxane Polymers」

※英語 三ツ石方也(東北大院工)

9月6日(日)10:45～12:45

B 会場

【有機合成化学協会東北支部推薦】

06B1 10:45-11:20 座長:吉戒直彦(東北大院薬)

「Development of biomimetic coupling reactions toward unified and convergent syntheses of dimeric natural products」

※ 英語 植田浩史(東北大院生命)

C 会場

【繊維学会東北･北海道支部推薦】

06C1 10:45-11:15 座長:三ツ石方也(東北大院工)

「Self-Assembly and Optoelectronic Functions of Ionic Polymers Based on π-Conjugated Ion Pairs」

山門陵平(山形大院有機材料)

【高分子学会東北支部推薦】

06C3 11:45-12:15 座長:川口正剛(山形大院有機)

「 Zinc Halide-Enabled Carbohydrate Conversion: From Monosaccharide Acylation to Polysaccharide Dissolution and Facile Modification」

小林厚志(日大工)

D 会場

【分子科学会東北地区推薦】

06D4 12:15-12:45 座長:森田明弘(東北大院理)

「Structures and Reactions of Gas-Phase Molecular and Cluster Ions」

美齊津文典(東北大院理)

E 会場

【日本分析化学会東北支部推薦】

06E1 10:45-11:30 座長:珠玖仁(東北大院工)

「Reprogramming the flavo-encapsulin from Thermotoga maritima to a novel protein nanocage platform for potent photodynamic therapy」

○尾高雅文,中村隆太郎,野中衛,中村文彦,鈴木武宏,堂前直,松村洋寿

(秋田大院理工,理研生命分子解析)

06E2 11:30-12:15 座長:珠玖仁(東北大院工)

「Highly sensitive microchip electrophoresis by on-line sample preconcentration techniques」

北川文彦(弘前大院理工)

F 会場

【電気化学会東北支部推薦】

06F4 12:00-12:45 座長:宇井幸一(岩手大理工)

「Dual-functional catalysis of organic p-n bilayer working under illumination as well as in the dark for down-hill reactions」

阿部敏之(弘前大院理工)

依頼講演プログラム

（生体分子化学、若手シンポジウム、特別企画含む）

9月5日(土)10:00～12:00

C 会場

【化学工学会東北支部推薦】

05C2 10:30-11:00 座長:久保正樹(東北大院工)

「Preparation of fine particles by aerosol process and their applications in particulate materials」

小寺喬之(鶴岡高専)

05C3 11:00-11:30 座長:長尾大輔(東北大院工)

「Spherical assemblies of mesoporous particles as hierarchical material for both high surface area and fast transport」

※英語 ○WellingTom,常冨夏帆,渡部花奈子,長尾大輔

(東北大, FRIS,東北大院工)

05C4 11:30-12:00 座長:葛原大軌(岩手大理工)

「Plasma-Induced Chemistry at the Gas-Liquid Interfaces for Sustainable Development」

※英語 高橋克幸(岩手大理工)

E 会場

【生体分子化学セッション】

05E1 10:00-10:30 座長:佐藤慎一(熊本大院先端科学研)

「Regulation of Nucleic Acid Structure and Function with Small Molecules and Antisense Oligonucleotides」

萩原正規(弘前大院理工)

05E2 10:30-11:00 座長：佐藤慎一（熊本大院先端科学研）

「RNA 切断酵素 Dicer を活用した低分子標的 RNA モチーフの網羅的探索と同定」

村田亜沙子（九州大院総理工）

05E3 11:00-11:30 座長：萩原正規（弘前大院理工）

「Design of Functional RNA Tools for Cell Biology」

佐藤慎一（熊本大院先端）

05E4 11:30-12:00 座長：萩原正規（弘前大院理工）

「Functional molecules for DNA structure recognition and their applications」

武井史恵（防衛医大）

F 会場

【無機マテリアル学会北部支部推薦】

05F2 10:40-11:00 座長：殷澍（東北大多元研）

「“Response-Behavior Selectivity” of Gas-Sensing Materials and Strategies for Selectivity Regulation」

※英語 ○苗磊,殷澍,牧口智弥,恩田陽介,井村冠太

（東北大多元研,太陽誘電 R&D Center）

【日本セラミックス協会東北北海道支部推薦】

05F4 11:40-12:00 座長：殷澍（東北大多元研）

「放射線による銀の化学状態変化を利用した放射線計測材料開発」

川本弘樹（東北大院工）

G 会場

【日本接着学会東北・北海道支部推薦】

05G2 10:30-11:00 座長：寺境光俊（秋田大院理工）

「 Surface-Modification-Assisted Interfacial Engineering for Enhanced Adhesion Performance of Dissimilar Materials」

桑静（岩手大理工）

【日本材料学会北海道・東北支部推薦】

05G3 11:00-11:30 座長：笹川和彦（弘前大院理工）

「廃棄物を無害化した材料をコンクリート用骨材へ利活用するための取り組み」

上原子晶久（弘前大院理工）

05G4 11:30-12:00 座長：笹川和彦（弘前大院理工）

「Alignment Control of CNTs in Composites by Applying a Traveling Electric Field and Conductivity Enhancement」

鈴木寛（八戸工大）

H 会場

【若手シンポジウム】

05H1 10:00-10:40 座長：太田俊（弘前大院理工）

「Experimental and Theoretical Studies on Anionic Polymerization of Cross-Conjugated Compounds」

高木司（長岡高専）

05H2 10:40-11:20 座長：呉羽拓真（弘前大院理工）

「 Plasmonic Chirality of DNA-Gold Nanorod Complexes: From Fundamental Origin to Analytical Applications」

中村聡（山形大 IPGE）

05H3 11:20-12:00 座長：松田翔風（弘前大院理工）

「Development of Organic Energy Materials towards Sustainable Society」

岡弘樹（東北大多元研）

9月6日（日）10:45～12:45

A 会場

【実行委員会特別企画】

06A1 10:45-11:25 座長：阿部敏之（弘前大院理工）

「Development of precise chemical analysis techniques and their integration into interdisciplinary fields」

田副博文（弘前大被ばく医療総合研究所）

06A2 11:25-12:05 座長：竹内大介（弘前大院理工）

「 Bacterial metabolic engineering for upgrading lignin into homogeneous bio-based materials」

園木和典（弘前大農生）

06A3 12:05-12:45 座長：松田翔風（弘前大院理工）

「Li_8ZrO_6 as a High-Lithium-Density Tritium Breeding Material: Synthesis and Tritium Breeding Characteristics」

○佐々木一哉,新村潔人（弘前大リチウム資源総合研究機構）

B 会場

【有機合成化学協会東北支部】

06B2 11:20-11:50 座長：吉戒直彦（東北大院薬）

「ボリル基を有した超原子価ヨウ素試薬の合成と開発」

吉村祥（青森大薬）

06B3 11:50-12:20 座長：吉戒直彦（東北大院薬）

「 Development of azulene-fused π-conjugate systems for chromism-responsible molecules」

庄子卓（日大工）

06B4 12:20-12:45 座長：吉戒直彦（東北大院薬）

「DFT 計算を駆使した触媒開発と天然物の全合成研究への応用」

梅宮茂伸（東北大院理）

C 会場

【繊維学会東北・北海道支部推薦】

06C2 11:15-11:45 座長：三ツ石方也（東北大院工）

「柔軟なトリアジンポリマーの開発と超分子架橋」

塚本匡（岩手大理工）

【高分子学会東北支部推薦】

06C4 12:15-12:45 座長：川口正剛（山形大院有機）

「 Controlled Isomerization Polymerization of Olefins by Pd Catalysts」

竹内大介（弘前大院理工）

D 会場

【分子科学会東北地区推薦】

06D1 10:45-11:15 座長：藤井朱鳥（東北大院理）

「 Molecular ion spectroscopy explored in superfluid helium nanodroplets」

※英語 久間晋（立教大理）

06D2 11:15-11:45 座長:藤井朱鳥(東北大院理)

「Neutral atomic carbon in the nearby active galaxy NGC 1068」

※英語 高野秀路(日大工)

06D3 11:45-12:15 座長:森田明弘(東北大院理)

「Photodissociation pathways of the interstellar hydrocarbon c-C_3H_2」

山崎祥平(弘前大院理工)

F 会場

【電気化学会東北支部推薦】

06F1 10:45-11:10 座長:吉田司(山形大院理工)

「Energy Cycle Using Coordination Complexes」

○石﨑学,栗原正人(山形大理)

06F2 11:10-11:35 座長:吉田司(山形大院理工)

「高エネルギー密度全固体電池の実現に向けた電極作製技術と電池特性」

山野晃裕(株式会社 BIH)

06F3 11:35-12:00 座長:宇井幸一(岩手大理工)

「酸化物系全固体電池の開発動向」

佐藤洋(TDK 株式会社)

有機化学コロキウム

9月5日(土)10:00～12:00　B会場

【コロキウム】

05B1　10:00-10:30　座長:榎本賢(東北大院農)

「Structure Determination of the Antifungal Cyclic Peptide Dinamesporin A1 and its Derivatives」

橋本勝(弘前大農生)

【コロキウム】

05B2　10:30-11:00　座長:榎本賢(東北大院農)

「Probing Protein States Using Highly Reactive Chemical Species」

佐藤伸一(東北大学際研,東北大院生命)

【コロキウム】

05B3　11:00-11:30　座長:榎本賢(東北大院農)

「Reactive Bronsted Base System for Direct Molecular Transformations」

重野真徳(東北大院薬)

【コロキウム】

05B4　11:30-12:00　座長:榎本賢(東北大院農)

「Synthetic and Biological Studies of Marine Guanidine Alkaloids: From Synthesis to Function」

中崎敦夫(岩手大理工)

物理化学コロキウム

（共催：日本分光学会東北支部）

9 月 5 日(土)10:00～12:00　D 会場

【コロキウム】

05D1　10:00-11:00　座長：藤井朱鳥(東北大院理)

「Dynamics of Dark Processes in Chemistry and Biochemistry by Time-Resolved Spectroscopy」

寺嶋正秀(京都大院理)

【コロキウム】

05D2　11:00-11:30　座長：森田明弘(東北大院理)

「Molecular Dynamics Simulations of Mechanical and Photomechanical Responses in Molecular Crystals」

大谷優介(東北大金研)

【コロキウム】

05D3　11:30-12:00　座長：森田明弘(東北大院理)

「Molecular Simulation Studies of Molecular Structures and Dynamics at Polymer Interfaces」

石山達也(富山大院理工)

化学教育研究協議会東北大会

9月6日(日)10:45～12:40　H会場

【依頼講演】

06H1　10:45-11:05　座長:島田透(弘前大教育)

「探究的な学びとしての化学教育

～学習指導要領の改訂の方向性から考える～」

○神孝幸(青森県教育庁)

【依頼講演】

06H2　11:05-11:25　座長:島田透(弘前大教育)

「透明ガラス電極を用いた化学電池の開発」

○鳴海博史(青森県黒石市立黒石中学校)

【化教一般口頭】

06H3　11:25-11:40　座長:笠井香代子(宮教大院)

「鉄と硫黄が結びつく変化の実験における安全性・操作性の改善

ー有害気体への曝露リスクの低減と反応前後の物性比較に着目してー」

○山田一幸,露木希愛,持田心路,小林由奈,片岡久美子,荻野和子

(筑波大桐が丘,清泉女学院,東北大)

【化教一般口頭】

06H4　11:40-11:55　座長:笠井香代子(宮教大院)

「コバルト錯体のアクア化の速度解析」

○島田透,石澤未来,永澤明(弘大教育,弘大院地域共創,埼大院理工)

【化教一般口頭】

06H5　11:55-12:10　座長:笠井香代子(宮教大院)

「山形大学における STEAM 教育の 5 年間の総括」

○安達茜,栗山恭直(YU★STEAM)

【化教一般口頭】

06H6　12:10-12:25　座長：栗山恭直（山形大）

「現職教員と教員養成学生の協働による化学教材開発システムの構築」

○笠井香代子,窪田篤人,渡辺尚,猿渡英之（宮教大院,仙台二高,宮教大教育）

【化教一般口頭】

06H7　12:25-12:40　座長：栗山恭直（山形大）

「STEAM 教育を志向しファブラボを活用した化学実験教具の作製」

○三浦大樹,前田尚人,荒明聡,笠井香代子,渡辺尚（宮教院,宮教大,みや木）

2.5 懇親会

本大会の懇親会は、大会初日の 9 月 5 日(土)18:00 より弘前パークホテルにて開催された。招待者 14 名を含む 89 名の出席があり、懇親を深めることができた。また、会場では余興として津軽三味線の演奏が開催され、会場の雰囲気を盛り上げた。

【次第】(18:00～20:00)

懇親会司会進行:竹内 大介　先生(弘前大院理工)

1. 大会実行委員長の開会挨拶

   伊東 俊司　先生(実行委員長、弘前大院理工)

2. 日本化学会会長の挨拶

   森川 宏平　先生(日本化学会会長、(株)レゾナック)

3. 来賓挨拶

   福田 眞作　先生(弘前大学・学長)

4. 東北支部化学教育協議会議長挨拶・乾杯音頭

   渡邉 賢　先生(東北支部化学教育協議会議長、東北大院工)

5. 挨拶

   北川 宏　先生(特別講演、京都大院理)

   遠藤 瑞己　先生(特別講演、武蔵大)

6. ＜余興＞ 津軽三味線演奏

7. 次期大会実行委員長(代理)の挨拶

   小林 厚志　先生(日大工)

8. 日本化学会東北支部長の閉会のご挨拶・一本締めのご発声

   壹岐 伸彦　先生 (日本化学会東北支部長、東北大院環境)

＜懇親会登録者数＞

一般	学生	招待	計
66 名	9 名	14 名	89 名

2.6 優秀ポスター賞授賞式・閉会式

本大会の最後 9 月 6 日(日)14:30 から、みちのくホール(A 会場)にて閉会式が行われた。ポスター発表 220 件の内、審査希望 202 件の中から、厳正な審査を経て、28 件の優秀ポスター賞が選ばれ、授与式で受賞者名が披露された。

なお、表彰状は後日、郵送された。

【次第】

進行:太田 俊　先生(弘前大院理工)

1. 日本化学会東北支部長の挨拶

   壹岐 伸彦　先生(東北大院環境)

2. 優秀ポスター賞受賞者の発表

   山﨑 祥平　先生(弘前大院理工)

3. 次期実行委員長(代理)のご挨拶

   小林 厚志　先生(日大工)

4. 東北大会実行委員長の閉会挨拶

   伊東 俊司　先生(弘前大院理工)

〈優秀ポスター賞　受賞者一覧〉

優秀ポスター賞：28 件

A. 無機/分析/環境化学 4 件	1P001 村上辰成(弘前大院理工)
	1P009 舟越琉暉(東北大院環境)
	2P001 西山爽太郎(弘前大院理工)
	2P013 五十嵐日和(東北大多元研)
B. 物理化学 2 件	1P026 勝田里奈(東北大院工)
	2P028 建部奈瑠(東北大院工)
C. 有機化学 6 件	1P038 大垣哉斗(弘前大院理工)
	1P044 山﨑開智(山大院理工)
	1P050 熊谷優斗(岩手大院理工)
	2P034 高島由聖(小山高専)
	2P036 中村まゆ(弘前大院理工)
	2P052 守田寛泰(日大院工学)
D. 化学工学 3 件	1P057 久保南月(岩手大院理工)
	1P059 JIA PENGLONG(弘前大院理工)
	2P063 植村梨乃(岩手大院理工)
E. 高分子化学/繊維化学 5 件	1P077 木村綾乃(山形大学院有機)
	1P082 小山内裕人(弘前大院理工)
	2P069 山田愛栞(日大院工)
	2P072 若山佑香(弘前大院理工)
	2P081 難波恵汰(弘前大院理工)
F. 材料化学 3 件	1P087 福岡陸(弘前大院理工)
	1P096 門間琉樹(山形大院有機)
	2P091 近藤歩(東北大院理)
G. 電気化学 3 件	1P100 伊藤駿(弘前大学院理工)
	1P104 菅原祐哉(東北大院理)
	2P097 古簇光毅(日大院工)
H. 化学教育 2 件	2P106 中村晏万(宮教大教育)
	2P109 中澤一乃(立命館高校 SSG コース)

3．おわりに

令和 8 年度化学系学協会東北大会は、9 月 5 日（土）から 6 日（日）の 2 日間にわたり、弘前大学文京町キャンパスにおいて開催され、462 名の参加者を迎え、盛況のうちに終了いたしました。

本大会の開催にあたりましては、国民スポーツ大会（国スポ）の会期前競技会と日程が重なったことにより、宿泊施設の確保が困難な状況となり、参加者の皆様には多大なご不便、ご迷惑をおかけすることとなりました。それにもかかわらず、多くの皆様にご参加いただき、活気あふれる大会となりましたことに、実行委員会一同、心より御礼申し上げます。

本大会では、日本化学会会長講演を含む 3 件の特別講演、11 件の招待講演、29 件の依頼講演、7 件のコロキウム講演が行われました。また、化学教育研究協議会東北大会も本大会の一部として開催され、依頼講演 2 件および口頭発表 5 件の講演が行われました。全 9 会場において、化学の幅広い分野に関する研究成果が発表され、分野横断的な活発な議論が展開されました。

特別講演では、京都大学大学院理学研究科教授の北川宏先生に「多元素ナノ物質の創成と革新的機能の開発」と題してご講演をいただきました。元素が原子レベルでランダムかつ均一に混合した固溶合金をはじめとする多元素ナノ物質について、その創製手法と新奇機能の発現についてご紹介いただきました。元素を自在に混合・制御することで既存材料を凌駕する特性を実現するという革新的な研究内容は、「現代の錬金術」とも称されるものであり、多くの参加者に強い印象を与えました。

また、日本化学会会長ならびに株式会社レゾナック・ホールディングス取締役会議長の森川宏平様には、「日本素材産業のポジショニング―世界で戦っていくために」と題して会長特別講演をいただきました。絶えず変化する世界市場の中で、日本の素材産業が進むべき方向性について示唆に富むご講演をいただきました。特に若手研究者や学生にとって、自らの研究や将来のキャリアを考える上で大きな励みとなる内容でした。

さらに、武蔵大学リベラルアーツアンドサイエンス研究センター専任講師の遠藤瑞己先生には、「教科書の行間に隠れた化学史のドラマ」と題してご講演いただきました。教科書で紹介されている実験や発見の背景にある歴史的経緯について分かりやすく解説いただき、多くの参加者の関心を集めました。ご講演いただいた特別講演講師の皆様に、この場をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

一般ポスターセッションでは 220 件の発表が行われ、各分野において活発な討論が繰り広げられました。多くのポスターが英語で作成され、発表においても英語と日本語を併用するなど、国際性と実践性を兼ね備えた充実したセッションとなりました。審査の結果、28 件の発表が優秀ポスター賞に選定され、閉会式において表彰されました。受賞した学生にとっては大きな励みとなり、今後の研究活動への一層の意欲向上につながるものと期待されます。また、化学教育研究協議会東北大会においては、5 件のポスター発表が行われました。さらに、高校生によるポスター発表 1 件を含む 2 件の発表が優秀ポスター賞として表彰されました。

懇親会は弘前パークホテルにおいて開催され、89 名の皆様にご参加いただきました。参加者相互の親睦と情報交換が活発に行われたほか、余興として津軽三味線の演奏も披露され、和やかな雰囲気の中で交流が深められました。新たな研究ネットワークの構築や情報共有の場として有意義な機会を提供できたものと思っております。

一方で、本大会の運営を通じていくつかの課題も浮き彫りとなりました。まずは、本大会の日程を決定した時点で、国スポ会期前競技会との日程重複による宿泊施設への影響を十分に把握できておらず、結果として対応が後手に回ることとなりました。参加者の皆様に多大なご不便をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

また、コンベンション協会への補助金申請についても、実行委員会発足時には申請が間に合わず、より計画的な準備の重要性を痛感いたしました。さらに、実行委員会特別企画として開催した講演会については、弘前大学の市民公開講座として一般にも無料開放したものの、十分な聴講者数を確保するには至らず、実行委員会特別企画のあり方について課題が残されました。

本大会では、次世代を担う若い世代の育成を重要な使命の一つと位置付け、高校生によるポスター発表への参加促進に努めました。その一環として、引率教員への参加費無料化や、旅費の補助を実施し、積極的な募集活動を展開しました。しかしながら、発表件数は限定的であり、高校生の参加の促進という点に限れば、現在の９月上旬という開催時期についても検討する余地があると考えられました。

本大会は、日本化学会東北支部を主催とし、高分子学会東北支部、日本分析化学会東北支部、化学工学会東北支部、有機合成化学協会東北支部、電気化学会東北支部、日本材料学会北海道・東北支部、繊維学会東北北海道支部、無機マテリアル学会北部支部、分子科学会東北地区、日本セラミックス協会東北北海道支部、日本接着学会東北・北海道支部、高等学校文化連盟全国自然科学専門部および弘前大学との共催により開催されました。また、東北各県教育委員会および弘前市教育委員会より後援を賜りました。

大会運営にあたり、予稿集および大会ホームページへの広告掲載や企業展示など、多くのご支援をいただきました企業・団体の皆様に厚く御礼申し上げます。また、準備・運営にご尽力いただいた実行委員会の皆様ならびに学生アルバイトの皆様に深く感謝申し上げます。とりわけ、大会庶務幹事長として運営の中核を担ってくださった太田俊先生、また実務面で多大なるご貢献をいただきました長南幸安先生、島田透先生、竹内大介先生、呉羽拓真先生、松田翔風先生、萩原正規先生、山﨑祥平先生に心より感謝申し上げます。

さらに、日本化学会東北支部長として大会運営全般にわたりご支援いただいた東北大学大学院環境科学研究科教授の壹岐伸彦先生、ならびに企画・運営を丁寧に支えてくださった東北支部事務局の皆様に深く御礼申し上げます。

次回の化学系学協会東北大会は、日本大学工学部教授の加藤隆二先生を実行委員長として、令和９年９月４日（土）から５日（日）にかけて日本大学工学部（福島県郡山市）において開催される予定です。次回大会のさらなる発展と成功を祈念するとともに、本大会の開催にご支援、ご協力いただいたすべての皆様に改めて御礼申し上げ、開催報告といたします。

令和８年10月１日
令和８年度化学系学協会東北大会実行委員長
伊東　俊司（弘前大学）

令和８年度化学系学協会支部長（各セッション講演者推薦担当）

日本化学会東北支部長	壹岐伸彦	（東北大院環境）
化学工学会東北支部長	青木秀之	（東北大院工）
無機マテリアル学会北部支部長	殷 澍	（東北大多元研）
繊維学会東北・北海道支部長	三ツ石方也	（東北大院工）
高分子学会東北支部長	川口正剛	（山形大院有機）
日本材料学会北海道・東北支部長	徳重英信	（秋田大院理工）
日本分析化学会東北支部長	珠玖仁	（東北大院工）
有機合成化学協会東北支部長	吉戒直彦	（東北大院薬）
電気化学会東北支部長	吉田司	（山形大院理工）
分子科学会東北地区担当	藤井朱鳥	（東北大院理）
日本セラミックス協会東北北海道支部長	忠永清治	（北大院工）
日本接着学会東北・北海道支部長	寺境光俊	（秋田大院理工）

令和８年度化学系学協会東北大会および化学教育研究協議会東北大会
実行委員会およびプログラム編成委員

実行委員長	伊東俊司*	（弘前大院理工）
支部長	壹岐伸彦	（東北大院環境）
化学教育協議会議長	渡邉賢	（東北大院工）
大会庶務幹事長	太田俊*	（弘前大院理工）
支部幹事長	渡部花奈子	（東北大院工）
大会会計	呉羽拓真*	（弘前大院工）
無機化学セッションオーガナイザー	殷 澍	（東北大多元研）
分析・環境化学セッションオーガナイザー	珠玖仁	（東北大院工）
物理化学セッションオーガナイザー	藤井朱鳥	（東北大院理）
有機化学セッションオーガナイザー	吉戒直彦	（東北大院薬）
高分子・繊維化学セッションオーガナイザー	川口正剛	（山形大院有機）
高分子・繊維化学セッションオーガナイザー	三ツ石方也	（東北大院工）
化学工学セッションオーガナイザー	青木秀之	（東北大院工）
材料化学セッションオーガナイザー	笹川和彦	（弘前大院理工）
電気化学セッションオーガナイザー	吉田司	（山形大院有機）
セラミックス化学セッションオーガナイザー	忠永清治	（北大院工）
接着化学セッションオーガナイザー	寺境光俊	（秋田大院理工）
生体分子化学セッションオーガナイザー	萩原正規	（弘前大院理工）
若手シンポジウムセッションオーガナイザー	太田俊	（弘前大院理工）
若手シンポジウムセッションオーガナイザー	呉羽拓真	（弘前大院理工）
若手シンポジウムセッションオーガナイザー	松田翔風	（弘前大院理工）
有機化学コロキウムセッションオーガナイザー	榎本賢	（東北大院農）
物理化学コロキウムセッションオーガナイザー	森田明弘	（東北大院理）
実行委員会特別企画セッションオーガナイザー	阿部敏之	（弘前大院理工）
化学教育研究協議会東北大会 セッションオーガナイザー	長南幸安	（弘前大教育）

実行委員	北川文彦	（弘前大院理工）
実行委員	宮元量	（弘前大院理工）
実行委員	山﨑祥平	（弘前大院理工）
実行委員	川上淳	（弘前大院理工）
実行委員	関口龍太	（弘前大院理工）
実行委員	竹内大介	（弘前大院理工）
実行委員	関谷亮	（弘前大院理工）
実行委員	吉田暁弘	（弘前大院理工）
実行委員	廣瀬孝	（弘前大教育）
実行委員	千坂光陽	（弘前大院理工）
実行委員	西山尚登	（弘前大院理工）
実行委員	島田透	（弘前大教育）
実行委員	岡﨑雅明	（弘前大院理工）
実行委員	鷺坂将伸	（弘前大院理工）
実行委員	鈴木勝	（五所川原高）

オンラインシステム作成委託	千葉開発
日本化学会東北支部事務局	千葉依巳*（日化東北）
日本化学会東北支部事務局	熊谷沙緒理*（日化東北）

＊本報告書の編集作業担当者